

一般質問通告一覧表

令和5年第2回（7月）組合議会定例会

番号	議席番号	氏名	質問事項	質問の要旨	答弁者
1	16	猪野武雄	1. 水道事業に関して	<p>(1) 秩父広域水道の高料金緩和について</p> <p>秩父広域水道では、事業統合後7年を経過するも、水源地にありながら、水道料金が県内の他地域と比較して最も高く、大変不条理であります。</p> <p>この中で、本年3月、埼玉県水道ビジョンが改定されました。これによれば、水道事業の統合に関し、「県内には経営に不安がなく不利な統合を望まない水道事業者があり、これら事業者の内情に配慮した多様な広域化を推進する」としており、ブロック単位での事業統合を経た広域化を始め、県内水道一本化や県内水道料金統一による高料金緩和が絶望的になったと言わざるを得ません。</p> <p>そこで、県水道ビジョン改定に係る見解と今後の対策について伺います。</p>	管理者 担当者
2	5	本橋貢	<p>1. ごみ処理施設窓口対応について</p> <p>2. 軽救急車で救命率アップ</p>	<p>(1) ごみを持ち込まれた方への対応について (どのような確認をされているのか)</p> <p>(2) 事前申請でスムーズな対応ができないか</p> <p>(1) 高規格救急車が進入できない地域の把握について</p> <p>(2) 救急要請のあった現場に高規</p>	<p>担当者</p> <p>管理者 担当者</p>

				<p>格救急車が入れない出動について</p> <p>(3) 軽救急車の車両価格について</p> <p>(4) 軽救急車の導入による利点について</p> <p>(5) 軽救急車導入に向けた検討について</p>	
3	3	清野和彦	<p>1. 埼玉県水道整備基本構想(埼玉県水道ビジョン)の改定を受けての対応について</p> <p>2. 燃料価格高騰による組合事業への影響について</p> <p>3. 落雷による火災について</p>	<p>(1) 令和5年3月の県水道整備基本構想(水道ビジョン)の改定を、組合はどのように捉えているか、また、今後どのように水道事業を運営していくことが望ましいと考えるか。</p> <p>(1) 原油価格等の高騰が、現在までに組合事業へどのような影響を与えているか。また国による燃料油価格激変緩和補助金が縮減される見通しなどある中で、今後、どのような影響が考えられるか。</p> <p>(1) 気候変動の影響により、落雷が増加することが懸念されている。近年、秩父地域内での落雷による火災の発生状況はどのようなになっているか。また被害を減らすために市民への周知などはどのように行うことが望ましいと考えるか。</p>	<p>管理者 担当者</p> <p>管理者 担当者</p> <p>管理者 担当者</p>